

本学では他の研究機関で行われる研究のために、試料・情報を提供しています。

| | |
|--------------------------------|--|
| 研究課題名 | ヒト抗体ライブラリーの利用 |
| 研究代表者名 | 株式会社医学生物学研究所 研究開発本部 抗原・抗体開発ユニット ユニット長 赤塚 淳一 |
| 研究期間 | 2023年10月以降の研究許可日から2025年3月31日まで |
| 対象者 | 2015年8月26日から2022年12月31日の間に、広島大学病院消化器・代謝内科で実施した「ヒト抗体ライブラリー作製」（許可番号 第E-58号）研究に参加された患者。 |
| 意義・目的 | 近年、がんや自己免疫性の病気の人たちに対して抗体を用いた治療が行われています。今後、世界において創薬研究（新しい薬を作る研究）の発展に貢献するためには、ヒト抗体ライブラリーから目的の機能を持つ抗体を効率的に作製する技術が求められます。今回の研究は、作製済みのヒト抗体ライブラリーから抗体を単離・作製する技術を向上させるために行います。 今回の研究で獲得した技術で診断薬・治療薬への応用ができる抗体が取得できれば、今後の医療に役立ちとても意義あることとなります。 |
| 方法 | 本研究は、作製済みのヒト抗体ライブラリーを使用します。ヒト抗体ライブラリーは、広島大学から本研究の研究機関（日本に研究拠点がある株式会社医学生物学研究所、中国に研究拠点があるCrownBioscience社及びMBL Shenzhen Biotech社）に提供し、抗体の作製方法の検討を行います（個人を特定可能な情報は研究に用いません）。試料・情報の取扱いは、倫理審査委員会で承認された研究計画書に加えて、日本においては人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に従い、中国においては中国国家安全法・サイバーセキュリティー法・データ安全法・個人情報保護法に従い取り扱います。抗体ライブラリーの利用開始は、2023年10月以降の研究許可が得られた日を予定しています。 |
| 研究機関 | 株式会社 医学生物学研究所（研究責任者 赤塚淳一） CrownBioscience（研究責任者 Chengcheng Wang） MBL Shenzhen Biotech（研究責任者 久原基樹） |
| 本学の試料・情報の管理責任者（ヒト抗体ライブラリーの提供者） | 広島大学病院 医系科学研究科医療イノベーション共同研究講座 教授 茶山 一彰 |
| 提供機関の長の氏名 | 広島大学理事 田中純子 |
| 個人情報の保護について | 本研究では個人情報は取り扱いません。 本研究に作製済みの抗体ライブラリーの利用停止をご希望の場合は、窓口までお申し出ください。お申し出いただいても不利益はありません。 |
| 問合せ・苦情等の窓口 | 〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-2202 広島大学病院 医系科学研究科医療イノベーション共同研究講座 職名 教授 茶山一彰 |